

# なるせダムニュース

平成18年  
12月  
第8号

## 成瀬ダムイヌワシ・クマタカ委員会開催

湯沢河川国道事務所では、平成18年11月22日、大仙市内において「成瀬ダムに係るイヌワシ・クマタカ調査委員会」（第14回）を開催いたしました。

当事務所では、成瀬ダム建設予定地及びその周辺地域における、ワシタカ類の調査を行っています。調査については「成瀬ダムに係るイヌワシ・クマタカ調査委員会」（委員長：小笠原暁秋田大学名誉教授）の指導・助言をいただきながら進めており、今回も委員の活発な討議による調査方法及び工事に対する猛禽類の保護方策等について指導・助言により今後の調査を進めて参ります。



〔クマタカペアの幼鳥〕

### 記者発表資料（審議要旨）

#### （1）イヌワシ・クマタカの調査結果について及び平成18年保護方策

##### ○審議概要

- ・平成18年度工事実施による繁殖活動への直接的な影響は無かったと判断される。
- ・調査を引き続き継続していく。

#### （2）今後の工事計画及び平成19年度工事に対する猛禽類の保護方策

##### ○審議概要

- ・工事箇所周辺における希少猛禽類の繁殖に関するモニタリングを引き続き実施する。
- ・工事(重機等による作業)による繁殖活動への影響が予想される場合には、委員会での保護方策検討をふまえ、必要に応じ影響低減策を実施し、さらに影響が大きいと判断される場合は、影響範囲内における工事を一時的に休止する。
- ・巣立ちの後はモニタリングを実施しつつ、工事を行う。

#### （3）今後の調査計画について

##### ○審議概要

- ・事務局の調査計画を承認。新たな事実を確認した時など随時報告し、指導を得たうえで対応すること。

## 女性による安全パトロールを実施

平成18年11月20日、建設会社等に従事する女性14名による現場見学会が行われました。この見学会は、女性の目線で工事現場を見学してもらい、今後の安全管理に活用するために開催しているもので、今回は成瀬ダムの工事現場を見ていただきました。

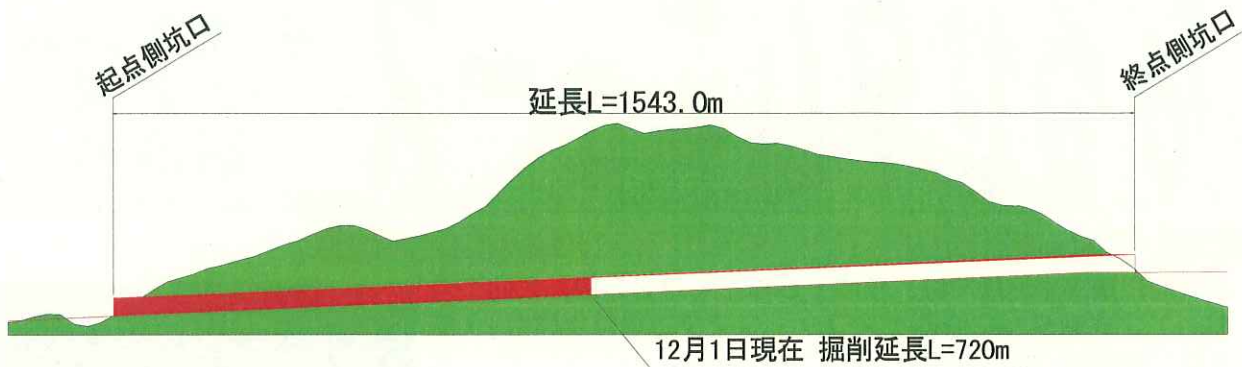


（1号トンネル坑口前にて）

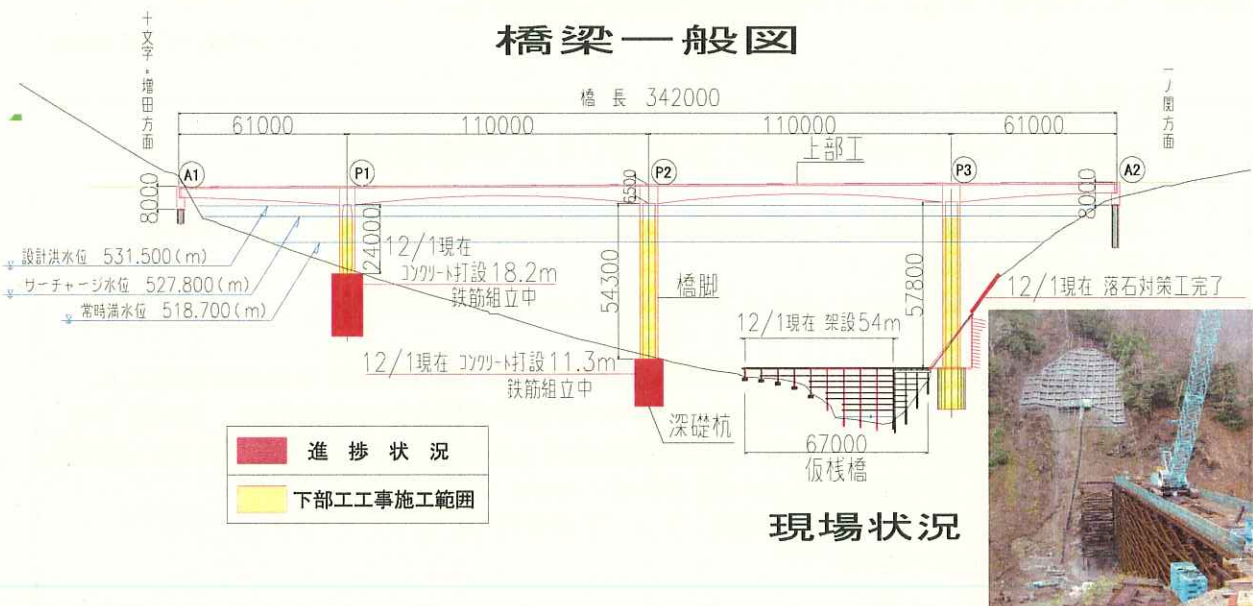
（現場点検後の意見交換会）

# 国道（R342号）付替工事の進捗状況

## ・1号トンネル進捗状況



## ・1号橋下部工 進捗状況



## 成瀬ダム現場見学者数

12月20日現在、成瀬ダム現場見学者数は、老若男女合わせて580名となりました。国土交通省は、今年度から【知って納得50万人プロジェクト】の取り組みを行っています。東北地方の未来を支える社会基盤整備について知っていただくため、地域の皆さんに直接見て、聞いて、触ってもらい公共事業を体感していただくプロジェクトです。成瀬ダムも皆さんのご協力のもと、この取り組みの一助になったことと思います。

\*工事現場の案内も受け付けております。希望する方はお気軽に下記まで電話でお申し込み下さい。

発行 国土交通省 湯沢河川国道事務所 開発工事課  
〒012-0863 秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2  
TEL 0183-72-3170 FAX 0183-72-9722  
湯沢河川国道事務所HPアドレス  
<http://www.thr.mlit.go.jp/yuzawa/>

成瀬ダム対策室（秋田県東成瀬村役場 内）  
〒019-0801  
秋田県雄勝郡東成瀬村田子内字仙人下30-1  
TEL 0182-47-3409  
FAX 0182-47-3290